

宮崎県 延岡市（森林境界明確化事業）

- 延岡市では、地籍調査と森林境界明確化事業により、林地の約64%の境界が明確になっているが、森林所有者の高齢化等により境界を知る精通者の減少や現地調査が難しくなり、山林境界の確認が困難になることが予想される。
- このため、航空レーザー測量成果や航空写真データ解析などのリモートセンシング技術と併せてGPS測量を用い、森林所有者の聞き取りや現地調査を実施することで森林の境界を明確にし、林地台帳に反映した。

□ 土地境界保全図の作成

航空レーザー測量結果や航空写真を用いたリモートセンシング技術により、現地調査素図を作成。その後、森林所有者が素図を確認し、補備・修正を加えて土地境界情報保全図を作成した。

【事業費】 28,228千円（うち譲与税28,228千円）

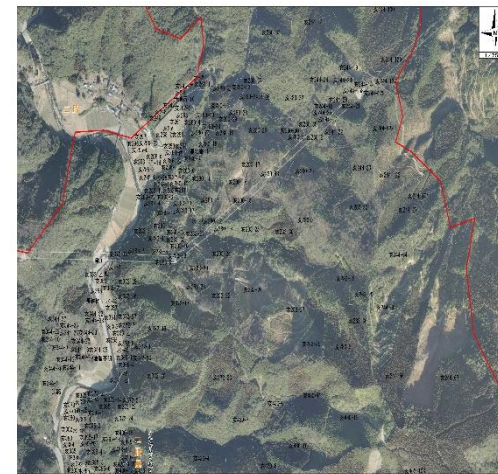
【実績】 ①北方町菅原地区 面積:307ha 筆数:1,103筆 土地所有者:97人
 ②北方町二股地区 面積:335ha 筆数: 419筆 土地所有者:71人



境界確認協議（菅原地区）

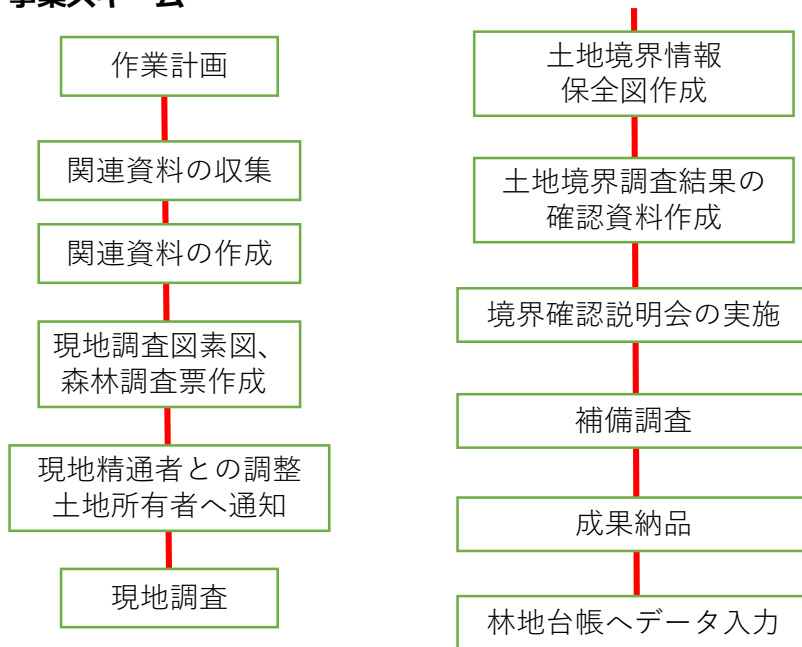


境界確認協議（二股地区）



土地境界情報保全図

□ 事業スキーム



□ 工夫・留意した点

森林境界は、筆界を基準としたため地番との整合を図った。また、作業の効率化を図るため、山林精通者を数名選定し、現地調査図（素図）を基に修正を加え土地境界情報保全図を作成し、森林所有者に確認後、成果品を確定した。山林調査の労力軽減や費用の抑制など大きな成果があった。

□ 基礎データ

①令和4年度譲与額	150,100千円
②私有林人工林面積（※1）	20,395ha
③林野率（※2）	84.7%
④人口（※3）	118,394人
⑤林業就業者数（※4）	378人

※1、2：「2020農林業センサス」より、※3：「R2国勢調査」より
 ※4：「R2国勢調査」より